

あそびで育つ! けん玉

けん玉が日本に伝わったのは江戸時代と言われています。ヨーロッパから世界中に伝わって各国で独自の遊具に進化していきました。日本のけん玉も大正時代、戦後、そして現在とさまざまな形のけん玉が誕生してきました。

近年では、遊びとしてだけでなく、集中力やバランス力を養えるということで、「生活科」「総合的な学習の時間」「クラブ活動」などにも活用され、さらには、生涯スポーツとして幼児から高齢者まで、脳の活性化と健康維持を目的に広く親しまれています。

step1 けん玉を手に入れよう!

しっかりとバランスのとれたけん玉を使うことは上手くなる近道になります。このシールが貼ってあるけん玉は「日本けん玉協会」から認定を受けた信頼あるけん玉です。

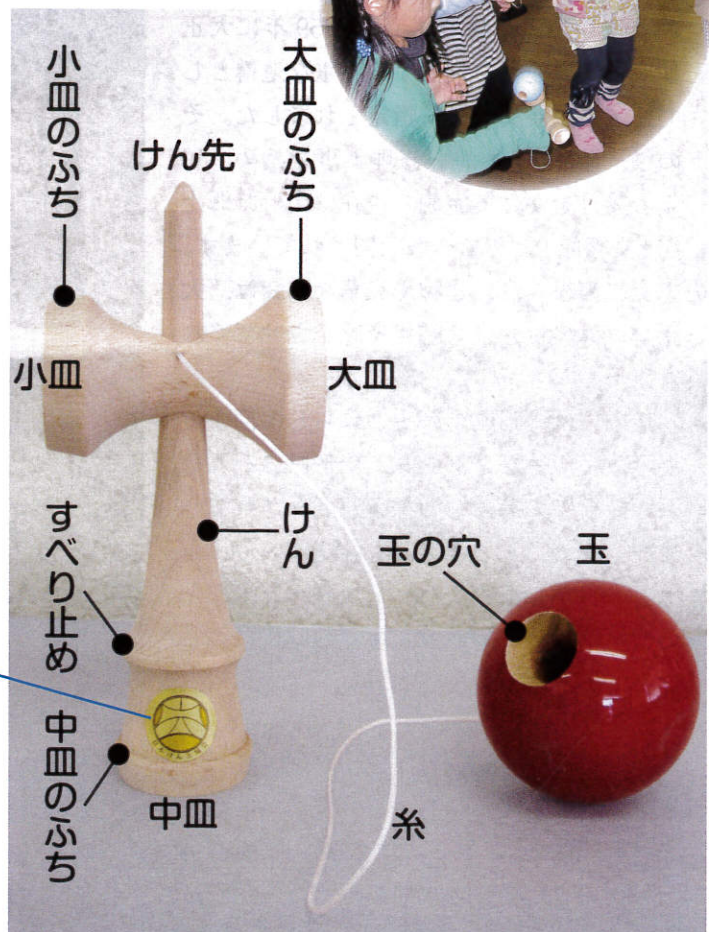


step2 技に挑戦してみよう!

けん玉には数えきれないほどの技があり、日々、新しい技を考案し続けています。技ができるようになったときの達成感みなさんにとってよい刺激になります。是非、いろいろな技に積極的に挑戦して、やる気、集中力を育ててみましょう!

step3 級段位試験に挑戦してみよう!

たくさん練習したら、今度は級段位試験や大会を目指してみましょ。ただし、認定けん玉を使うことがルールとなっていますので、認定けん玉を常日頃からご使用いただくことをおすすめします。



日本けん玉協会とは

1975年5月5日に創立された日本けん玉協会は、けん玉文化の伝承と振興、技能向上、スポーツや教育分野への貢献を国内外に行う一般社団法人です。日本けん玉協会の5大目的は以下の通りです。

①伝承

伝承遊戯としてのけん玉を伝承する。

②スポーツ

近代スポーツとしての技術向上及び普及を図る。

③教科

学校の教科、総合的な学習の時間、クラブ活動への活用を図るとともに、これに協力する。

④生涯スポーツ

年齢を問わず、生涯スポーツとして、健康増進、レジャーへの活用及び普及を図る。

⑤国際化

けん玉の海外への普及、ならびに国際交流を図る。
(一般社団法人日本けん玉協会ホームページより)